

10月18日

雪が降っても花を楽しんでほしい フラワーマスター協会が花壇の花を入れ替え



摩周フラワーマスター協会(渡邊昇会長)の皆さんが10月18日、役場庁舎前花壇の花の植え替えを行いました。

冬の到来を前に、春からこれまで花壇を彩ってきた時期が終わった花を取り除き、寒さに強いハボタンを植えました。耐寒性に優れ、雪の中でも美しい色の葉を楽しめるそうです。会員の皆さんは手分けして、紫や白のハボタンを植えていました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐかけつけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

10月19・20日

ホテルのシェフを講師に招いて 地場産を活用した食育調理実習



町主催の食育調理実習が10月19・20の両日、社会老人福祉センターで開催されました。

安全でおいしい地場産の食材を、もっと食生活に取り入れてほしいと行われたもの。両日合わせて10人が参加しました。講師は、ホテルポールスター札幌の総料理長・藤田伸幸さん。摩周そば粉を使ったガレット(クレープ)や、弟子屈産の野菜をふんだんに使ったホットサラダなど、4品を作りました。おしゃれでおいしい料理を手軽に作ることができ、家でも作りたいとの声が聞かれました。

10月19日

地場産の食材をたっぷり使って 学校給食の試食会を開催



町学校給食センター主催の給食試食会が10月19日、弟子屈中学校で開催されました。

児童・生徒が普段食べている学校給食を知ってほしいと行われているもので、今回で3回目です。20人が参加し、同センターや給食についての説明を受けた後、いよいよ試食。この日は、釧路町村会が進める「くしろふるさと月間」の一環で、年に一度のふるさと給食の日。摩周ポーク丼に弟子屈産の野菜がたっぷりのいなか汁、大根サラダ、地場産の牛乳が出され、参加者の皆さんにも好評でした。

10月21日

長年健康づくりに役立ててきたことを評価 倭和園がラジオ体操優良団体等表彰を受賞



養護老人ホーム倭和園(大坂政昭園長)が、平成28年度ラジオ体操優良団体等表彰(かんば生命保険主催)の鉤根地区表彰を受けました。

伝達式は10月21日、同園で行われ、押切久司かんば生命保険帯広支店長と坂本猛鉤根地区ラジオ体操連盟会長から、大坂園長に表彰状と盾が手渡されました。

表彰は、ラジオ体操の普及に尽力した個人や団体の功績をたたえるもの。同園では1961年の設立以来、毎朝のラジオ体操を欠かさず実施。入所者の皆さんの健康と運動機能の維持に役立てているほか、入所者同士や職員の皆さんとの交流の時間にもなっていると、今回の表彰となりました。

10月21日

免許を取ったら交通事故に注意 弟子屈高校で交通安全セミナー



弟子屈高校(木村浩士校長)で10月21日、3年生を対象に交通安全セミナーが行われました。

生徒の交通事故防止と、運転免許取得後の事故防止を目的に毎年行われています。講師は、愛国自動車学校(釧路市)の教習指導員の皆さん。生徒は3グループに分かれ、見通しの悪い交差点通過の危険性や、飲酒状態眼鏡着用による飲酒状態、動体視力測定を体験しました。また、交通規則違反や交通事故が人生設計に与える影響なども学び、交通安全への意識を新たにしていました。

雪下ろしや外出の前に 安全確認を



例年、屋根の雪下ろし作業中の転落や屋根からの落水雪の下敷きになる事故が発生しているほか、暴風雪により尊い命を落とす被害も発生しています。このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。
● 雪下ろしは複数人で行いましょう。
● 除雪機による除雪は安全を確めながら行いましょう。
● 気象情報に注意しましょう。

摩周一一〇番

弟子屈警察署
所在地交番 ☎ 4 8 2 - 2 1 1 0
川湯駐在所 ☎ 4 8 3 - 2 1 5 1

自動車運転免許の 更新時講習

期日/12月21日(水)
場所/町公民館

- ▶ 優良講習 / 11時30分
- ▶ 一般講習 / 13時
- ▶ 違反講習 / 9時
- ▶ 初回講習 / 14時30分

※講習は、警察署で免許更新の手続きを済ませた後に受講してください。

防犯情報などを ツイッターで発信



北海道警察では、10月11日からツイッターで防犯情報を発信しています。インターネット検索で、タイムリーな防犯情報がどなたでも見られます。

名称/北海道警察防犯情報発信室
アカウント名/@P_seian

ツイッター 北海道警察 防犯情報発信室



弟子屈警察署ホームページ <http://www.teshikaga-syo.police.pref.hokkaido.jp>

地域安全ニュース

平成28年12月発行 第231号

弟子屈地区防犯協会連合会

☎ 4 8 2 - 2 1 1 0 (弟子屈警察署内)



ジュニア防犯王争奪選手権を開催しました

第7回ジュニア防犯王争奪選手権が11月5日、摩周観光文化センターで開催されました。選手権には、弟子屈・標茶両町の小学生82人が参加。軽スポーツや防犯に関する種目を通じて交流しました。大会結果は次のとおりです。(敬称略)

第7回ジュニア防犯王争奪選手権 結果(参加選手82人 29チーム)

	優勝				準優勝				第3位			
	小学校	チーム名	氏名	学年	小学校	チーム名	氏名	学年	小学校	チーム名	氏名	学年
似顔絵コンテスト	標茶	熱血乙女	和田 夏妃	5	弟子屈	チームMST	清水 姫歌	5	弟子屈	げんきクラブ2	大越 悠矢	4
			広瀬 瑛桜	5			丸田 唯羅	5			大野 未琴	3
			西内 璃子	5							竹内 士恩	1
ソフトボウリング	弟子屈	げんきクラブ4	澁谷 信	2	川湯	川湯の風	山川 海	6	弟子屈	げんきクラブ3	在津 咲幸	2
			廣木 勝瑛	2			藤本 星波	6			原 秋華	2
			曾田 風汰	1			濱岡宏太郎	5			小野 萌笑	2
スポーツ吹き矢	弟子屈	弟子屈RC Dチーム	中島 夏輝	4	弟子屈	チームトリプル	鈴木 哲平	1	弟子屈	アルティメットヤマト	阪口 桂登	3
			浦田 詩音	4			木村 柗太	1			香川 大一	3
			川崎 星和	4			前川 温人	1			須藤 光涼	3
大声コンテスト	弟子屈	弟子屈RC Eチーム	菅野陽南汰	4	標茶	熱血乙女	和田 夏妃	5	弟子屈	げんきクラブ3	在津 咲幸	2
			下谷 歩夢	4			広瀬 瑛桜	5			原 秋華	2
			萩原 愛	4			西内 璃子	5			小野 萌笑	2
総合	標茶	熱血乙女	和田 夏妃	5	標茶	トリプルメガネ	中嶋明日香	6	川湯	川湯の空	神田 幸成	6
			広瀬 瑛桜	5			小杉山航生	6			井上 涼	6
			西内 璃子	5			菅原 悠輝	6				



似顔絵コンテスト



大声コンテスト



逮捕術模範演技

11月7日
子どものうちから人権思想を身に付けて
弟子屈小学校で人権教室開催



グループごとに話し合い
釧路人権擁護委員協議会主催の人権教室が11月4日、弟子屈小学校(佐野哲哉校長)で開催されました。講師に弟子屈町人権擁護委員の日下部真理子さん、釧路市人権擁護委員の畠山典子さん、鶴居村人権擁護委員の宇野健二さんを迎え、5年生が受講。人間が持つ権利の中から「自由」を取り上げ、自分が一番大切な自由、グループで考えた一番大切な自由について話し合い、発表しました。

講師に弟子屈町人権擁護委員の日下部真理子さん、釧路市人権擁護委員の畠山典子さん、鶴居村人権擁護委員の宇野健二さんを迎え、5年生が受講。人間が持つ権利の中から「自由」を取り上げ、自分が一番大切な自由、グループで考えた一番大切な自由について話し合い、発表しました。

同校での人権教室は今年で5回目。長年の人権教育に対し、釧路人権擁護委員協議会から感謝状が贈られました。

11月4日
陶芸を通して思い出づくり
弟子屈中と川湯中の3年生が摩周焼を体験



森さんの指導を仰ぎながら
弟子屈中学校(杉山稔校長)と川湯中学校(千葉徹校長)の3年生が11月4日、摩周焼体験学習を行いました。総合的な学習の一環として毎年行われているもので、今年で16回目。郷土を代表する工芸の一つである摩周焼の制作を通して、思い出をつくり、郷土を愛する心を育てることが目的です。摩周焼窯元の森雅子さん(奥春別)を講師に招き、森さんとお弟子さんたちの協力の下、多目的カップ作りに挑戦しました。作品は、12月中旬から町公民館で展示される予定です。

弟子屈中学校(杉山稔校長)と川湯中学校(千葉徹校長)の3年生が11月4日、摩周焼体験学習を行いました。総合的な学習の一環として毎年行われているもので、今年で16回目。郷土を代表する工芸の一つである摩周焼の制作を通して、思い出をつくり、郷土を愛する心を育てることが目的です。摩周焼窯元の森雅子さん(奥春別)を講師に招き、森さんとお弟子さんたちの協力の下、多目的カップ作りに挑戦しました。作品は、12月中旬から町公民館で展示される予定です。

10月23日

希少猛禽類が命をかけて発している警告を聞いて
チームくっしやろが講座を開催



猛禽類について説明する講師
屈斜路湖周辺の歴史・文化の収集・発信・環境保護などを行う地域活動団体・チームくっしやろ(斎藤敬子代表)主催のくっしやろ講座第7回「希少猛禽(もうきん)類たちが教えてくれること～命をかけて伝えている警告を聞く」が10月23日、和琴フィールドハウスで行われました。アイヌと深く結びついていた猛禽類たちが置かれている厳しい現実について理解を深めてほしいと開催されたもの。猛禽類医学研究所の渡辺有希子副代表が、絶滅の危機にひんする希少猛禽類の現状や鳥インフルエンザの最新情報について説明し、集まった皆さんは熱心に聴き入っていました。

屈斜路湖周辺の歴史・文化の収集・発信・環境保護などを行う地域活動団体・チームくっしやろ(斎藤敬子代表)主催のくっしやろ講座第7回「希少猛禽(もうきん)類たちが教えてくれること～命をかけて伝えている警告を聞く」が10月23日、和琴フィールドハウスで行われました。アイヌと深く結びついていた猛禽類たちが置かれている厳しい現実について理解を深めてほしいと開催されたもの。猛禽類医学研究所の渡辺有希子副代表が、絶滅の危機にひんする希少猛禽類の現状や鳥インフルエンザの最新情報について説明し、集まった皆さんは熱心に聴き入っていました。

カメラスケッチ



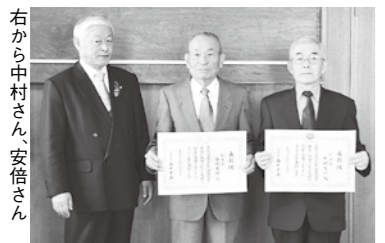
このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

11月11日

長年にわたり国勢調査指導員として尽力
中村友一さんと安倍良博さんに総務大臣表彰



右から中村さん、安倍さん
国勢調査指導員として長年尽力したとして、中村友一さん(78歳・泉4)と安倍良博さん(80歳・泉2)が総務大臣表彰を受けました。伝達式は11月11日、役場で行われ、徳永町長からお二人に表彰状が手渡されました。表彰は、国勢調査指導員として3回以上従事した方に贈られるもの。中村さんは1962年の商業統計調査から、安倍さんは1980年の国勢調査から、それぞれ統計調査に従事。統計調査指導員は中村さんがこれまでに5回、安倍さんは3回行っています。

国勢調査指導員として長年尽力したとして、中村友一さん(78歳・泉4)と安倍良博さん(80歳・泉2)が総務大臣表彰を受けました。伝達式は11月11日、役場で行われ、徳永町長からお二人に表彰状が手渡されました。表彰は、国勢調査指導員として3回以上従事した方に贈られるもの。中村さんは1962年の商業統計調査から、安倍さんは1980年の国勢調査から、それぞれ統計調査に従事。統計調査指導員は中村さんがこれまでに5回、安倍さんは3回行っています。

11月9日

パークボランティアの皆さんの活動
摩周岳の看板にシートをかけて冬支度



雪積もる摩周岳での作業
阿寒国立公園川湯地域で自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティア連絡会(金井秀明会長)の皆さんが11月9日、摩周岳登山道に設置されている看板の冬支度を行いました。登山口から4.2キロメートル地点の風衝草原に設置された登山道の案内看板やベンチなどを雪から守るため、冬季はシートで覆っています。数日前に雪が降ったということもあり、深いところでは30センチ以上の積雪の中をスノーシュー(西洋かんじき)で登山。作業中も時折冷たい風が吹いていましたが、順調に進められました。シートは春の雪解けのシーズンに合わせて、回収する予定です。

阿寒国立公園川湯地域で自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティア連絡会(金井秀明会長)の皆さんが11月9日、摩周岳登山道に設置されている看板の冬支度を行いました。登山口から4.2キロメートル地点の風衝草原に設置された登山道の案内看板やベンチなどを雪から守るため、冬季はシートで覆っています。数日前に雪が降ったということもあり、深いところでは30センチ以上の積雪の中をスノーシュー(西洋かんじき)で登山。作業中も時折冷たい風が吹いていましたが、順調に進められました。シートは春の雪解けのシーズンに合わせて、回収する予定です。

10月24日

地域の役に立ちたい
道路工業が札友内寿の家の駐車場を補修



手分けして補修を行う皆さん
道路工業(株)釧路工事事務所(中田隆博代表取締役)の皆さんが10月24日、札友内寿の家駐車場の舗装補修工事を行いました。利用者の皆さんが気持ちよく使えるようにと、社会貢献活動の一環として行ったものです。同社の皆さんは、日頃の道路工事などで培った技術を生かしてアスファルトやひび割れの補修を実施。札友内自治会をはじめ地域の皆さんは、とても喜んでいました。

道路工業(株)釧路工事事務所(中田隆博代表取締役)の皆さんが10月24日、札友内寿の家駐車場の舗装補修工事を行いました。利用者の皆さんが気持ちよく使えるようにと、社会貢献活動の一環として行ったものです。同社の皆さんは、日頃の道路工事などで培った技術を生かしてアスファルトやひび割れの補修を実施。札友内自治会をはじめ地域の皆さんは、とても喜んでいました。

10月23日

登山シーズンの終わりを迎え
パークボランティアが藻琴山登山道のロープ撤去



雪の中での作業
川湯エコミュージアムセンターを拠点に自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティア連絡会(金井秀明会長)の皆さんが10月23日、藻琴山登山道のロープ撤去作業を行いました。ロープは、毎年6月の山開きの際に危険箇所の周知や植物の保護を目的として張られ、本格的な冬の到来を前にしたこの時期に外されます。登山道には前日からの積雪があり、この日も雪が降る中でしたが、手際よく約2時間で作業は終了しました。参加した皆さんは「ロープを設置するようになってから植生が回復しているように感じる。これからも続けていきたい」と話していました。

川湯エコミュージアムセンターを拠点に自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティア連絡会(金井秀明会長)の皆さんが10月23日、藻琴山登山道のロープ撤去作業を行いました。ロープは、毎年6月の山開きの際に危険箇所の周知や植物の保護を目的として張られ、本格的な冬の到来を前にしたこの時期に外されます。登山道には前日からの積雪があり、この日も雪が降る中でしたが、手際よく約2時間で作業は終了しました。参加した皆さんは「ロープを設置するようになってから植生が回復しているように感じる。これからも続けていきたい」と話していました。

11月16・17日

郵便の仕事について学ぶ
弟子屈小学校2年生が弟子屈郵便局を見学



年賀はがき4千枚…重たいね
弟子屈小学校の2年生が11月16・17の両日、弟子屈郵便局の見学を行いました。生活科の授業の一環で、郵便の仕事や、郵便と自分たちの生活との関わりについて理解を深めるために行われています。児童は局内で、郵便物の仕分けなどの仕事について説明を受けたほか、珍しい切手を見せてもらったり、紙幣の束や硬貨の袋、年賀はがきが入った箱を抱えて重さを体感。局外では、配達用の車やオートバイに試乗したほか、局内の郵便物の配送用トラックへの積み込みなどを見学しました。

弟子屈小学校の2年生が11月16・17の両日、弟子屈郵便局の見学を行いました。生活科の授業の一環で、郵便の仕事や、郵便と自分たちの生活との関わりについて理解を深めるために行われています。児童は局内で、郵便物の仕分けなどの仕事について説明を受けたほか、珍しい切手を見せてもらったり、紙幣の束や硬貨の袋、年賀はがきが入った箱を抱えて重さを体感。局外では、配達用の車やオートバイに試乗したほか、局内の郵便物の配送用トラックへの積み込みなどを見学しました。

11月14日

エコミュージアムセンターの暖炉が大人気
わんぱくクラブが焼き芋作り



自分で作るとおいしいね
川湯地区の放課後児童クラブ・わんぱくクラブの皆さんが11月14日、川湯エコミュージアムセンターで焼き芋作り体験を行いました。秋の恒例行事として行われているもので、この日は14人が参加。センターには実際にまきを燃やす暖炉があり、子どもたちはアルミホイルで包んだサツマイモやジャガイモを自分たちの手でくべました。焼き上がる間は館内の展示を見たり、卓球で身体を動かすなどして過ごし、お腹を空かせてから試食。おいしく焼き上がったイモを頬張ると笑顔が弾け、大満足の様子でした。

川湯地区の放課後児童クラブ・わんぱくクラブの皆さんが11月14日、川湯エコミュージアムセンターで焼き芋作り体験を行いました。秋の恒例行事として行われているもので、この日は14人が参加。センターには実際にまきを燃やす暖炉があり、子どもたちはアルミホイルで包んだサツマイモやジャガイモを自分たちの手でくべました。焼き上がる間は館内の展示を見たり、卓球で身体を動かすなどして過ごし、お腹を空かせてから試食。おいしく焼き上がったイモを頬張ると笑顔が弾け、大満足の様子でした。

11月2日

南極の氷に触ってみたいよ
美留和小児童が観測基地の生活などを学ぶ



南極の氷に触れる子どもたち
美留和小学校(榊勉校長)で11月2日、PTA研修会が行われ、第56次日本南極地域観測隊員の高橋学察さんが講演しました。高橋さんは中標津保健所勤務で、2014年12月から今年の3月まで野外観測支援担当の隊員として南極昭和基地に滞在。昨年の同研修会ではインターネットで同校と基地をつなぎ、児童と交流しました。この日は、同校児童と保護者、地域の皆さんなど約40人を前に、基地での生活や南極の動物、オーロラなどについてスライドや映像を使って説明。南極の氷も披露され、実際に触れながら南極に思いをはせました。

美留和小学校(榊勉校長)で11月2日、PTA研修会が行われ、第56次日本南極地域観測隊員の高橋学察さんが講演しました。高橋さんは中標津保健所勤務で、2014年12月から今年の3月まで野外観測支援担当の隊員として南極昭和基地に滞在。昨年の同研修会ではインターネットで同校と基地をつなぎ、児童と交流しました。この日は、同校児童と保護者、地域の皆さんなど約40人を前に、基地での生活や南極の動物、オーロラなどについてスライドや映像を使って説明。南極の氷も披露され、実際に触れながら南極に思いをはせました。

10月28日

長年にわたり献血運動に協力
摩周湖農協が日本赤十字社献血功労団体表彰



感謝状を受け取る川口組合長
摩周湖農業協同組合(川口覚組合長)が、日本赤十字社支部長感謝状と有功章を受章しました。長年にわたり献血運動に功労のあった企業や団体を、同社が表彰しているものです。7月7日に東京都で行われた第52回献血運動推進全国大会で、同組合が受章しました。伝達式は10月28日、摩周湖農協で行われ、日本赤十字社弟子屈町分区長の徳永町長から、川口組合長に感謝状と有功章が手渡されました。

摩周湖農業協同組合(川口覚組合長)が、日本赤十字社支部長感謝状と有功章を受章しました。長年にわたり献血運動に功労のあった企業や団体を、同社が表彰しているものです。7月7日に東京都で行われた第52回献血運動推進全国大会で、同組合が受章しました。伝達式は10月28日、摩周湖農協で行われ、日本赤十字社弟子屈町分区長の徳永町長から、川口組合長に感謝状と有功章が手渡されました。